



小・中・高校生の人身事故件数 **180件** 死者数 **0人**

「岡山県自転車安全利用5則」

- 1 自転車は、車道が原則、歩道は例外
- 2 車道は左側を通行
- 3 歩道は歩行者優先で、車道よりを徐行
- 4 安全ルールを守る
 - 飲酒運転・二人乗り・並進の禁止
 - 夜間はライトを点灯
 - 交差点での信号厳守と一時停止・安全確認
 - 運転中の携帯電話・傘さし運転の禁止
- 5 子どもはヘルメットを着用

交通事故発生状況



- 小学生の事故件数は本年35件、死者数は0人(前年1人)
負傷者数は58人
- 中学生の事故件数は本年45件、死者数は0人(前年0人)
負傷者数は57人
- 高校生の事故件数は本年100件、死者数は0人(前年0人)
負傷者数は112人

区分	件数	死者数	負傷者数	負傷者数	
				重傷者数	軽傷者数
小学生	35	0	58	5	53
中学生	45	0	57	2	55
高校生	100	0	112	9	103
小学生増減数	-20	-1	-37	2	-39
中学生増減数	-7	0	-11	-6	-5
高校生増減数	-7	0	-4	2	-6

※件数は関係した件数、死傷者数は自身の被害を表わしています。増減は、昨年との対比を表しています。

子供を交通事故から守るためには、家庭での交通安全教育が大切です。

言葉だけの指導ではなく、日頃から子供が利用している道路で、実際に家族の方がお手本を示して、正しい交通ルールを教えましょう。

